

## にこにこ情報

## 竹とんぼ

第204号 平成30年2月1日



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10  
電話 098-930-2525(にこにこ)  
FAX 098-933-1324  
ホームページ <http://www.ryokujukai.or.jp/>  
メール info@ryokujukai.or.jp

九三歳の父に「平均寿命」のことを訊かれた。昨年末に国が発表した沖縄県民の平均寿命は男が八十二歳で全国三十六位、女は八十七歳で全国七位となっている。その寿命を超えてしまったら、自分はあと何年生きる可能性があるのかを父は訊いていると思つたら、そもそも「平均寿命」とは何か、わかりやすく説明して欲しいと言う。私は以前にネットで調べたのを思い出しながら、「平均寿命」とは、その時のゼロ歳児が平均してあと何年生きるかという数値だと言つた。父はちょっと考へる素振りを見せたが、難しくてよくわからんと首を横に振つた。今度は別の角度から、例えば今六十歳の男の人なら平均寿命から六十を引いて、あと二十年くらいは生きる可能性が高いという数字が「平均余命」ではないと話した。それでも、納得できないようで、こつちもだんだんと迷路に入つてしまつた。

父はかつて数学の教師だったこともあって、私はホワイトボードに座標を書いて、X軸を年齢、Y軸を生存数としたグラフを描き

ある年齢でX軸に垂線を引いてグラフを切り、垂線とグラフに囲まれた上下の面積が同じになる年齢が「平均寿命」に相当すると説明した。父の教師魂に火が点くかと思ったら、豈図らんや「だから？」と言つてきた。

こつちもそれ以上の知識もないのに、とにかく「平均余命」は年齢別に死亡率から計算して出すから、当然、現在生きている人の実年齢は超えるものだと言つた。父はますます混迷を深めたのか黙つてしまつた。仕方がないので、いずれにしても「平均寿命」を超えているのだからオヤジは長命ということさあ、と私もわけのわからないことを口走つてしまつた。

しかしよく考へると、個人にとって「平均寿命」も「平均余命」もはたまた「健康寿命」もどうでもいい話かもしれない。その数値は国民全体の社会保障政策や介護・医療・年金などの財源的な目安になるとしても、「私」にとっては「平均」などありえない。「命」も「私ひとり」である。本当はそのことを父は言いたかったのかもしれない。(富永 健)



(写真:緑樹苑内撮影)

## 竹とんぼ

## 2018年新春各施設、新年を祝い

平成30年1月1日(月)、介護老人福祉施設緑樹苑の新年会が行われた。施設長から新年の挨拶があり、職員による『かぎやで風』で幕を開けた。利用者の皆さんも、職員と一緒に手踊りや手拍子をしたり、感極まって涙を流す方もいた。

次に渡久地係長の乾杯の音頭に利用者の皆さんも元気な声で乾杯をした。

また、施設長が利用者代表の長濱敏子さん(96歳)に献杯を行い、皆でお正月の歌『一月一日』を歌つた。職員による余興では『ぬち花』安里屋ユンタが披露された。

利用者の皆さんと職員も一緒に歌い踊り、最後にカチャーシーを踊つて、楽しく新年会を終える事が出来た。

(仲宗根亮)



平成30年1月4日(木)、緑樹苑デイサービスセンターで新年会が行われた。

浜川理事長からの新年挨拶のあと、職員による『かぎやで風』で幕開けし、小浜統括センター長が乾杯を行つた。また、ケアハウスでんさぐぬ花から駆け付けた桃原副施設長が、空手の型を披露し、風を切るような迫力ある演舞に皆さんとても驚いていた。職員による余興では、歌や踊りを披露したほか、三線での民謡ショーも行われ、楽しい時間を過ごした。

最後のカチャーシーでは、参加者の皆さんと一緒にになって踊り、笑顔で楽しんでいた。

(桑江利恵子)



## 竹とんぼ



## ケアハウスでんさぐぬ花

ケアハウスでんさぐぬ花では1月1日(月)、「平成30年新春おとそ会」が行われた。

はじめに、與古田施設長による年のはじめの挨拶が行われ、その後、無病息災長寿を願つて、お屠蘇にみたてカルピスで乾杯をした。

続いて、仲松節子介護員と利用者の石垣直さん、平良キヨ子さんによる『かぎやで風』が披露され、会を華やかに盛り上げた。(照屋利恵子)

そのほか、全員で『一月一日』を合唱し、最後にカチャーシーを踊り、おとそ会はおひらきとなつた。(照屋利恵子)

1月12日(金)には、『新春お茶会』が行われた。

新春にふさわしく着物を着た職員が、利用者さん一人ひとりに、丁寧に点てたお茶と和菓子を配ると、「あんこが甘くて美味しい」「お茶おかわり」と好評で、とても喜んでいた。

その後、職員の仲松節子さんから新年の挨拶があり、職員による余興では、民舞『良い正月』で一びる』三線演奏で『祝い節』舞踊『収納奉行』も披露された。最後はカチャーシーで今年一年の健康を願つてお開きとなつた。(前川太作)

## ケアハウスはいびすかす

新年を迎えた1月1日(月)、ケアハウスはいびすかすでは今年最初の行事として新年あいさつ会が行われた。新年度花係長司会のもと、施設長謝花係長司会のもと、施設長挨拶、職員による『かぎやで風』の演舞が披露された。その後、ジユースを片手に皆で乾杯を行つた。



(祝嶺賢宅)



## 一新春お茶会一

1月12日(金)には、『新春お茶会』が行われた。

新春にふさわしく着物を着た職員が、利用者さん一人ひとりに、丁寧に点てたお茶と和菓子を配ると、「あんこが甘くて美味しい」「お茶おかわり」と好評で、とても喜んでいた。

その後、職員の仲松節子さんから新年の挨拶があり、職員による余興では、民舞『良い正月』で一びる』三線演奏で『祝い節』舞踊『収納奉行』も披露された。

最後はカチャーシーで今年一年の健康を願つてお開きとなつた。(前川太作)

## ケアハウスでんさぐぬ花

ケアハウスでんさぐぬ花では1月1日(月)、「平成30年新春おとそ会」が行われた。

はじめに、與古田施設長による年のはじめの挨拶が行われ、その後、無病息災長寿を願つて、お屠蘇にみたてカルピスで乾杯をした。

続いて、仲松節子介護員と利用者の石垣直さん、平良キヨ子さんによる『かぎやで風』が披露され、会を華やかに盛り上げた。(照屋利恵子)

その後、全員で『一月一日』を合唱し、最後にカチャーシーを踊り、おとそ会はおひらきとなつた。(照屋利恵子)

1月12日(金)には、『新春お茶会』が行われた。

新春にふさわしく着物を着た職員が、利用者さん一人ひとりに、丁寧に点てたお茶と和菓子を配ると、「あんこが甘くて美味しい」「お茶おかわり」と好評で、とても喜んでいた。

その後、職員の仲松節子さんから新年の挨拶があり、職員による余興では、民舞『良い正月』で一びる』三線演奏で『祝い節』舞踊『収納奉行』も披露された。

最後はカチャーシーで今年一年の健康を願つてお開きとなつた。(前川太作)

## ケアハウスはいびすかす

ケアハウスはいびすかすでは1月1日(月)、「平成30年新春おとそ会」が行われた。

はじめに、與古田施設長による年のはじめの挨拶が行われ、その後、無病息災長寿を願つて、お屠蘇にみたてカルピスで乾杯をした。

続いて、仲松節子介護員と利用者の石垣直さん、平良キヨ子さんによる『かぎやで風』が披露され、会を華やかに盛り上げた。(照屋利恵子)

その後、全員で『一月一日』を合唱し、最後にカチャーシーを踊り、おとそ会はおひらきとなつた。(照屋利恵子)

1月12日(金)には、『新春お茶会』が行われた。

新春にふさわしく着物を着た職員が、利用者さん一人ひとりに、丁寧に点てたお茶と和菓子を配ると、「あんこが甘くて美味しい」「お茶おかわり」と好評で、とても喜んでいた。

その後、職員の仲松節子さんから新年の挨拶があり、職員による余興では、民舞『良い正月』で一びる』三線演奏で『祝い節』舞踊『収納奉行』も披露された。

最後はカチャーシーで今年一年の健康を願つてお開きとなつた。(前川太作)

## ケアハウスでんさぐぬ花

ケアハウスでんさぐぬ花では1月1日(月)、「平成30年新春おとそ会」が行われた。

はじめに、與古田施設長による年のはじめの挨拶が行われ、その後、無病息災長寿を願つて、お屠蘇にみたてカルピスで乾杯をした。

続いて、仲松節子介護員と利用者の石垣直さん、平良キヨ子さんによる『かぎやで風』が披露され、会を華やかに盛り上げた。(照屋利恵子)

その後、全員で『一月一日』を合唱し、最後にカチャーシーを踊り、おとそ会はおひらきとなつた。(照屋利恵子)

1月12日(金)には、『新春お茶会』が行われた。

新春にふさわしく着物を着た職員が、利用者さん一人ひとりに、丁寧に点てたお茶と和菓子を配ると、「あんこが甘くて美味しい」「お茶おかわり」と好評で、とても喜んでいた。

その後、職員の仲松節子さんから新年の挨拶があり、職員による余興では、民舞『良い正月』で一びる』三線演奏で『祝い節』舞踊『収納奉行』も披露された。

最後はカチャーシーで今年一年の健康を願つてお開きとなつた。(前川太作)

## ケアハウスはいびすかす

ケアハウスはいびすかすでは1月1日(月)、「平成30年新春おとそ会」が行われた。

はじめに、與古田施設長による年のはじめの挨拶が行われ、その後、無病息災長寿を願つて、お屠蘇にみたてカルピスで乾杯をした。

続いて、仲松節子介護員と利用者の石垣直さん、平良キヨ子さんによる『かぎやで風』が披露され、会を華やかに盛り上げた。(照屋利恵子)

その後、全員で『一月一日』を合唱し、最後にカチャーシーを踊り、おとそ会はおひらきとなつた。(照屋利恵子)

1月12日(金)には、『新春お茶会』が行われた。

新春にふさわしく着物を着た職員が、利用者さん一人ひとりに、丁寧に点てたお茶と和菓子を配ると、「あんこが甘くて美味しい」「お茶おかわり」と好評で、とても喜んでいた。

その後、職員の仲松節子さんから新年の挨拶があり、職員による余興では、民舞『良い正月』で一びる』三線演奏で『祝い節』舞踊『収納奉行』も披露された。

最後はカチャーシーで今年一年の健康を願つてお開きとなつた。(前川太作)

## ケアハウスでんさぐぬ花

ケアハウスでんさぐぬ花では1月1日(月)、「平成30年新春おとそ会」が行われた。

はじめに、與古田施設長による年のはじめの挨拶が行われ、その後、無病息災長寿を願つて、お屠蘇にみたてカルピスで乾杯をした。

続いて、仲松節子介護員と利用者の石垣直さん、平良キヨ子さんによる『かぎやで風』が披露され、会を華やかに盛り上げた。(照屋利恵子)

その後、全員で『一月一日』を合唱し、最後にカチャーシーを踊り、おとそ会はおひらきとなつた。(照屋利恵子)

1月12日(金)には、『新春お茶会』が行われた。

新春にふさわしく着物を着た職員が、利用者さん一人ひとりに、丁寧に点てたお茶と和菓子を配ると、「あんこが甘くて美味しい」「お茶おかわり」と好評で、とても喜んでいた。

その後、職員の仲松節子さんから新年の挨拶があり、職員による余興では、民舞『良い正月』で一びる』三線演奏で『祝い節』舞踊『収納奉行』も披露された。

最後はカチャーシーで今年一年の健康を願つてお開きとなつた。(前川太作)

## ケアハウスでんさぐぬ花

ケアハウスでんさぐぬ花では1月1日(月)、「平成30年新春おとそ会」が行われた。

はじめに、與古田施設長による年のはじめの挨拶が行われ、その後、無病息災長寿を願つて、お屠蘇にみたてカルピスで乾杯をした。

続いて、仲松節子介護員と利用者の石垣直さん、平良キヨ子さんによる『かぎやで風』が披露され、会を華やかに盛り上げた。(照屋利恵子)

その後、全員で『一月一日』を合唱し、最後にカチャーシーを踊り、おとそ会はおひらきとなつた。(照屋利恵子)

1月12日(金)には、『新春お茶会』が行われた。

新春にふさわしく着物を着た職員が、利用者さん一人ひとりに、丁寧に点てたお茶と和菓子を配ると、「あんこが甘くて美味しい」「お茶おかわり」と好評で、とても喜んでいた。

その後、職員の仲松節子さんから新年の挨拶があり、職員による余興では、民舞『良い正月』で一びる』三線演奏で『祝い節』舞踊『収納奉行』も披露された。

最後はカチャーシーで今年一年の健康を願つてお開きとなつた。(前川太作)

## ケアハウスでんさぐぬ花

ケアハウスでんさぐぬ花では1月1日(月)、「平成30年新春おとそ会」が行われた。

はじめに、與古田施設長による年のはじめの挨拶が行われ、その後、無病息災長寿を願つて、お屠蘇にみたてカルピスで乾杯をした。

続いて、仲松節子介護員と利用者の石垣直さん、平良キヨ子さんによる『かぎやで風』が披露され、会を華やかに盛り上げた。(照屋利恵子)

その後、全員で『一月一日』を合唱し、最後にカチャーシーを踊り、おとそ会はおひらきとなつた。(照屋利恵子)

1月12日(金)には、『新春お茶会』が行われた。

新春にふさわしく着物を着た職員が、利用者さん一人ひとりに、丁寧に点てたお茶と和菓子を配ると、「あんこが甘くて美味しい」「お茶おかわり」と好評で、とても喜んでいた。

その後、職員の仲松節子さんから新年の挨拶があり、職員による余興では、民舞『良い正月』で一びる』三線演奏で『祝い節』舞踊『収納奉行』も披露された。

最後はカチャーシーで今年一年の健康を願つてお開きとなつた。(前川太作)

## ケアハウスでんさぐぬ花

ケアハウスでんさぐぬ花では1月1日(月)、「平成30年新春おとそ会」が行われた。

はじめに、與古田施設長による年のはじめの挨拶が行われ、その後、無病息災長寿を願つて、お屠蘇にみたてカルピスで乾杯をした。

続いて、仲松節子介護員と利用者の石垣直さん、平良キヨ子さんによる『かぎやで風』が披露され、会を華やかに盛り上げた。(照屋利恵子)

その後、全員で『一月一日』を合唱し、最後にカチャーシーを踊り、おとそ会はおひらきとなつた。(照屋利恵子)

1月12日(金)には、『新春お茶会』が行われた。

新春にふさわしく着物を着た職員が、利用者さん一人ひとりに、丁寧に点てたお茶と和菓子を配ると、「あんこが甘くて美味しい」「お茶おかわり」と好評で、とても喜んでいた。

その後、職員の仲松節子さんから新年の挨拶があり、職員による余興では、民舞『良い正月』で一びる』三線演奏で『祝い節』舞踊『収納奉行』も披露された。

最後はカチャーシーで今年一年の健康を願つてお開きとなつた。(前川太作)

## ケアハウスでんさぐぬ花

ケアハウスでんさぐぬ花では1月1日(月)、「平成30年新春おとそ会」が行われた。

はじめに、與古田施設長による年のはじめの挨拶が行われ、その後、無病息災長寿を願つて、お屠蘇にみたてカルピスで乾杯をした。

続いて、仲松節子介護員と利用者の石垣直さん、平良キヨ子さんによる『かぎやで風』が披露され、会を華やかに盛り上げた。(照

竹とんぼ

## 宮里中学校生徒職場体験 緑樹苑デイサービスセンター



12月5日から3日間、市内宮里中学校の生徒3名が職場体験学習のため、緑樹苑デイサービスセンターを訪れた。はじめはみんな緊張した様子だったが、利用者の皆さんと会話するうちに笑顔がこぼれていた。

最終日には、生徒が利用者の皆さんに三線演奏を披露し、カチャーシーで盛り上がった。

最初は、とても緊張してたけど、慣れてくると優しく喋ってくれる人も沢山いて、楽しかったです。また、仕事での大切なことなど、わかりました。

(喜瀬彩加)



（職場体験の感想）

最初は、何を話していいか分からなかつたけど、親切に話かけてくれてとても楽しかつたです。また、どんな仕事にもコミュニケーションは大事だと分かりました。（佐久川若菜）

最初は、とても緊張してたけど、慣れてくると優しく喋ってくれる人も沢山いて、楽しかったです。また、仕事での大切なことなど、わかりました。（金城伊万里）

最初は、とても緊張してたけど、慣れてくると優しく喋ってくれる人も沢山いて、楽しかったです。また、仕事での大切なことなど、わかりました。（喜瀬彩加）

## 前川守賢民謡ショーを観覧♪ (コザ信用金庫本店) 緑樹苑デイサービスセンター



コザ信用金庫本店内にあるホールを会場に12月15日(金)『前川守賢民謡ショー』が行われ、緑樹苑デイサービスセンターの利用者4名、と職員2名が観覧した。

民謡歌手である前川守賢さんの唄三線による民謡や琉舞を楽しんだほか、曲の合間に前川さんの軽快なトーケークに会場は笑いに包まれ、盛り沢山の内容であつた。間の一時間が過ぎた。

最後のカチャーシーでは、利用者の嘉手苅俊一さんが踊り出で、前川守賢さんの演奏に合わせてカチャーシーを披露。笑顔で会場を盛り上げた。（羽地朝賢）



前川守賢民謡ショー

竹とんぼ

12月22日(金)特別養護老人ホーム緑樹苑では、クリスマス忘年会が行われた。利用者の皆さんでクリスマスの歌『赤鼻のトナカイ』『ジングルベル』きよしこの夜』を歌い、余興ではビンゴ大会を開催。景品が当たつた利用者の皆さんは、とても喜んでいた。当たらなかつた利用者からも、初めて体験するビンゴゲームを楽しんでいた。みんなで「とても楽しかつた!」「またビンゴ大会やつね!」という声があった。

最後に、サンタクロースからのクリスマスプレゼントが利用者の皆さん全員に配られるなど、皆さん嬉しそうに笑顔を見せていた。

(仲宗根亮)



会では、おきぼらんシニア（沖縄市ボランティア連絡会）の皆さんが、踊りなどを披露し、利用者の皆さんは感心した様子で見入っていた。続いて、職員による寸劇『今年もサンタがいる』はいびすかにやつてきた』が行われた。劇中のトナカイがソリを引くシーンや二人羽織でケーキを食べるシーンに、利用者の皆さんのが笑い声が会場に響いた。

最後に利用者を代表して高嶺ツルさん、下地八重さんに施設長からクリスマスプレゼントが贈られた。

利用者の宜志トミさんは「とっても楽しかった。孫にも教えてみたい」と話し、また、高嶺ツルさんも、マイクを手に取り「長生きするとこんな良い事もあるよ。皆様も身体によい気を付けて長生きしましょう。』と述べた。

(信清典子)



（川上昌子）



ケアハウスはいびすかす

緑樹苑デイサービスセンタ

## クリスマス & 忘年会

特別養護老人ホーム緑樹苑



ではクリスマス会が開催された。利用者の皆さんにクリスマスエさんが乾杯の挨拶をした。

スマスケーキとシャンメリーガ配られ、利用者の神山カズエさんが乾杯の挨拶を行われた。

乾杯の音頭を比嘉樹主任が行い、その後、緑樹苑居宅支援事業所の職員によるカマド体操が披露された。次に、元緑樹苑の職員新城力ヨ子さんが所属する島唄舞鶴会の方々が、三線、太鼓、ピアノによる演奏で民謡シヨーを披露した。利用者の皆さんからは盛大な拍手が沸き上がり、その後カラヤシーを踊った。

最後に、折り紙で作ったオリジナル鶴のお年玉袋がクリスマスプレゼントとして全員に配られた。

二日目は、みどり学童クラブの児童達による可愛いダンスが披露され、次に山岳夢太鼓のメンバーによる軽快な太鼓の演奏が披露された。利用者の皆さんから「感動した」「また次回もお願いしたい」大きな拍手が送られた。

（川上昌子）

緑樹苑デイサービスセンタ

12月25日・26日の二日間に渡り、クリスマス忘年会が行われた。

ケアハウスはいびすかすではクリスマス会が開催された。利用者の皆さんにクリスマスエさんが乾杯の挨拶を行われた。

乾杯の音頭を比嘉樹主任が行い、その後、緑樹苑居宅支援事業所の職員によるカマド体操が披露された。次に、元緑樹

ケアハウスはいびすかすではクリスマス会が開催された。利用者の皆さんにクリスマスエさんが乾杯の挨拶を行われた。

乾杯の音頭を比嘉樹主任が行い、その後、緑樹苑居宅支援事業所の職員によるカマド体操が披露された。次に、元緑樹

## 2018年新春 緑樹会後援会 新年会を開催

午前中は雨が降つたり止んだりと心配したが、曇り空の中、18名の利用者と9名の職員で、泡瀬ビジュルへと出発した。到着したものの、雨により足元が悪かつたため、代表して5名の利用者が降り、今年一年の健康を祈願し、参拝した。

午前中は雨が降つたり止んだりと心配したが、曇り空の中、18名の利用者と9名の職員で、泡瀬ビジュルへと出発した。到着したものの、雨により足元が悪かつたため、代表して5名の利用者が降り、今年一年の健康を祈願し、参拝した。

その後、おみくじを引き、バスで待機している皆さんのもとへ持つて行くと、「やつた一大吉」や「まーんかい書かつとーが!」など、声があつた。

帰りには、泡瀬漁港へ寄り道。熱々こーこーの魚でんぶらをハフハフしながらバスの中で食べ、皆さん「美味しいね」と言いながら今日一番の笑顔を見せていた。

(松尾涼子)

### 後援会事務局だより

→新年会には、会員や関係者など多くの人が詰めかけた



今年成人を迎えた職員が抱負を述べた  
(左から、上門明浩さん、千葉由莉さん)

資格取得者への表彰

新年会を華やかに盛り上げた比嘉マチ子先生

後援会会員企業から提供いただいたビンゴゲームの豪華な景品に、参加者の皆さんは目移りしながら選んでいた。

ケアハウスていんさぐぬ花の職員による余興

挨拶する山城哲也後援会会長

講座を始める前には、パ・タ・カ・ラの発音を行うことで、くちびるや舌を鍛えることができる『パタカラ体操』を行った。この日はクリスマスも近いということで、『ジングルベル』の歌詞を『パタカラ』に変えて皆で合唱し、緊張もほぐれた所で、講座がスタートした。

今回は『相談窓口について』をテーマに講座が行われた。地域包括支援センター西部北の比嘉久美子生活支援センターが『沖縄市生活支援体制整備事業について』の説明をし、沖縄市の人口統計からみる高齢化率や介護保険認定率のほか、生活支援コー・ディネーターの役割について説明した。

また、沖縄市社会福祉協議会の上原健次課長からは『沖縄市社会福祉協議会の取り組みについて』の説明があり、市社協は、地域の皆さんの意見を反映して運営する為、どんどん意見を下さい」と、取り組みについての参加を促した。

後半は、情報交換と参加者の交流が行われた。有償ボランティアの情報や新しくできる集いの場の情報、空き家の情報など、参加者から様々な情報提供があり、意見交換が行われた。

次回は、2月26日(月)に『介護予防について(地域のサロン等紹介)』を予定している。

12月18日(月)、地域包括支援センター

西部北主催による『第四回ぬちぐすい講座』がケアハウスはいすかすを会場に開催された。西部北地区在住の方や居宅介護支援事業所職員、包括職員など、総勢18名が参加した。

1月5日(金)、ケアハウ

スていんさぐぬ花では、ドライブを兼ねて初詣に出かけた。

## 今年一年の健康を祈願し初詣 ケアハウス ていんさぐぬ花



### 第4回「ぬちぐすい講座」を開催 沖縄市地域包括支援センター西部北(緑樹苑)

景品提供に快くご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

## 第六回国際ひやみかち節コンクール

開催:平成30年4月15日(日) 会場:沖縄市民小劇場あしびなー

## 出演者募集中!!

応募締め切り:平成30年3月16日必着

・詳しくはホームページをご覧ください  
・フェイスブックでは最新情報を掲載しています

入場チケット発売中!!  
前売り・当日 1,000円  
お問い合わせは緑樹苑事務所まで  
電話 (098) 930-2525



# 竹とんぼ

## 2月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかず	ケアハウスていんさぐぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(木)		カラオケクラブ	手工芸	ハンドマッサージ・映写会	
2(金)				手芸クラブ	
3(土)			ボウリング		園外活動
4(日)			カラオケ		
5(月)				手作りおやつ会	
6(火)			スカッシュボール		
7(水)		ミニシアター	歌会	映写会	
8(木)	防災訓練	手作りおやつ会	手工芸	防災訓練	
9(金)			映写会・塗り絵クラブ	手芸クラブ・三板	
10(土)			ボウリング		園外活動
11(日)			カラオケ		
12(月)		書道クラブ	輪投げ		学童休園日
13(火)		三板クラブ	スカッシュボール・三板クラブ	三板	
14(水)		防災訓練	歌会		
15(木)		カラオケクラブ・美化活動	誕生会	カフェタイム	
16(金)		手芸クラブ	映写会	手芸クラブ・誕生会	
17(土)			ボウリング	映写会	園外活動
18(日)			カラオケ		
19(月)		お茶会	輪投げ	さくら花見	
20(火)		ドライブ	スカッシュボール	さくら花見	
21(水)	防災訓練	ミニシアター	歌会	防災訓練	
22(木)		散髪	防災訓練		
23(金)	誕生会	誕生会	映写会・塗り絵クラブ	手芸クラブ・三板・手作りおやつ会	
24(土)			ボウリング		園外活動
25(日)			カラオケ		
26(月)		書道クラブ	ドライブ	映写会	
27(火)		三板クラブ	スカッシュボール・三板クラブ	三板	
28(水)		防災訓練	歌会		

(平成二十九年十二月一日～十二月三十一日)

### 感謝録

温かい御支援、御協力下さいました  
方々に厚く御礼申し上げます。

#### （金員の部）

大城盛光様（ご家族）  
金城澄子様  
勝田澄子様（沖縄市ボランティア連絡会）

#### （ボランティアの部）

沖縄市ボランティア連絡会  
おきぼらんシージー  
代表 勝田澄子様  
他13名様（沖縄市ボランティア連絡会）

編集後記



緑樹苑にはたくさんの花が咲いています  
が、どれひとつとして、今日種を植えて明日花  
が咲くものではありません。畑を耕し、土壤を  
つくり、種や苗を植えてからも毎日のように  
手入れを続けていくことでやっと芽を出し、  
きれいな花を咲かせます。

人材の確保や育成も、今日やったから明  
日に成果が出るものではありません。今  
自分たちのためだけではなく、次世代のため  
に「種」をまき続け、土壤となる職場環境を整  
えていく必要があります。

今年も市内中学校の生徒が職場体験に訪  
ました。職場体験をとおして、仕事の面白さや  
コミュニケーションの大切さを伝えられたら  
と思っています。慢性的な人手不足の介護業  
界ですが、こういう活動を続けることで、将来  
の介護士として、やがて芽を出し、花を咲かせ  
てくれる信じています。（砂川智規）